

8 職員の研修

(1) 中長期研修

(1)

研 修 名	廃シリカ超微粒子の複合化研修
期日・場所	平成17年11月7日～12月6日（福岡市・九州大学）
内 容	チタニア被覆シリカ微粒子のガス分解特性とその評価について ○ガスバック法を利用した光触媒活性の評価 ○多孔質セラミックフィルターへの積層効果 ○可視光応答型光触媒粉末の評価等
職 員 名	研究開発科 狩野 伸自

(2)

研 修 名	レーザーガラスの評価技術研修
期日・場所	平成17年11月28日～12月9日（岡崎市・分子科学研究所） 平成18年2月13日～2月24日（ " " ）
内 容	分子科学研究所猿倉研究室が保有するフェムト秒レーザーを用いて、各種ガラスへの紫外レーザー光照射を実施し、照射により生じたガラス中の構造変化を偏光顕微鏡や分光光度計により評価する技術を研修した。
職 員 名	研究開発科 吉田 英樹

(2) 短期研修

会 名	職員名	年月日（場所）
プレゼンテーション研修	吉田 英樹 山口 典男	平成17年5月26～27日 （長崎市・職員能力開発センター）
危機管理特別セミナー	矢野 鉄也	平成17年6月3日 （長崎市・農協会館）
コーチング研修	山下 行男 阿部 久雄	平成17年6月7日～6月8日 （長崎市・職員能力開発センター）
第1回政策形成入門研修	秋月 俊彦	平成17年6月7日～6月8日 （長崎市・職員能力開発センター）
ロジカルシンキング研修	桐山 有司	平成17年6月9日～6月10日 （長崎市・職員能力開発センター）
中級マネジメント研修	久田松 学	平成17年7月14日～7月15日 （長崎市・職員能力開発センター）
交渉力養成研修	兼石 哲也	平成17年8月17日～8月18日 （長崎市・職員能力開発センター）
キャリアデザイン（13年目）研修	桐山 有司	平成17年8月18日 （長崎市・職員能力開発センター）

会 名	職員名	年月日（場所）
県民サービス向上研修	山口 英次	平成17年8月29～8月30日 (長崎市・職員能力開発センター)
パソコン研修（ホームページ作成）	武内 浩一	平成17年9月1日～9月2日 (長崎市・県庁)
ライフプランセミナー	桐山 有司 木須 一正	平成17年9月2日 (長崎市・農協会館)
企画立案技法研修	阿部 久雄	平成17年10月4日～10月5日 (長崎市・職員能力開発センター)
平成17年度新規採用職員後期研修	山口 典男	平成17年10月17日～10月21日 (長崎市・職員能力開発センター)
知的財産戦略研修会	桐山 有司	平成17年10月20日 (大村市・産業技術財団)
統計資料の読み方研修	福村喜美子	平成17年11月7日 (長崎市・職員能力開発センター)
ユニバーサルデザイン研修会	山下 行男	平成17年11月15日 (長崎市・農協会館)
採用後1年6カ月経過した職員のレポート発表会	高松 宏行 吉田 英樹	平成17年11月22日 (長崎市・県庁)
情報セキュリティ研修会	山下 攻 吉田 英樹	平成18年3月16日 (佐世保市・天満庁舎)

9 所内の定例会議・委員会等

9-1 研究会

(1)

会 名	材料技術研究会
目 的	無機材料の技術開発に関係した、研究能力アップを目的として、毎週水曜日に実施した。
内 容	機器使用法(電子線プローブマイクロアナライザー(EPMA)、電子エネルギー損失スペクトロスコーピー、釉薬の評価方法(透視炉)、ガンドルフィカメラ、偏光顕微鏡)、商品開発事例(IH対応調理具開発、陶磁器とガラスの接合、ネギ・ご飯保存容器の開発、色ガラスの開発、商品開発の企画)、最新情報紹介(学協会講演内容紹介、化学結合シミュレーション、シンクロトロン放射光、金属銅ナノ粒子析出とガラスの非線形性)等を行った。
開催回数	24回

(2)

会 名	陶磁器技術研究会
目 的	陶磁器の素材、試験方法などの業務における、職員の能力向上を目的として、毎週月曜日に実施。内容に応じて技術研修を行う。
内 容	平成17年度は、FKQによる三角座表上に9種類の配合をプロットし、参加者それぞれによって製土、試験体作成および収縮、曲げ、粒度、熱膨張等の物性試験を行って比較・評価を行った。
開催回数	32回

9-2 金朝会

目的・内容	職員全員が参加、業界動向や技術情報等に関する、様々な情報交換を目的として毎週1回（金曜日）開催する。
開催回数	毎週金曜日 9:00～10:00（年42回）

9-3 内部委員会

目的:センターの業務運営を円滑に推進するために、目的別に内部委員会を設け、企画・検討を行うとともに、所員の協力を得ながら必要な作業を実施する。

(1)

会 名	業務報告編集委員会
目 的	窯業技術センターが1年間実施した業務の内容・実績を「業務報告」としてまとめるため、原稿の調整及び編集を行う。
委員名	久田松 学、狩野 伸自、山下 行男、矢野 鉄也、阿部 久雄
開催回数	6回

(2)

会 名	研究報告編集委員会
目 的	研究資料、歴史的資料、成果の普及・啓発に活用することを目的として、センターが実施した研究の内容・実績をとりまとめ、「研究報告書」を年度終了後に編集・発行する。
委員名	吉田 英樹、武内 浩一、兼石 哲也、秋月 俊彦、高松 宏行
開催回数	5回

(3)

会 名	広報・一般公開委員会
目 的	県民の科学技術に対する関心や理解を深めるため、センターの一般公開を毎年開催している（県立の7試験研究機関で実施）。また、一般公開のほか県民やマスコミ等への広報を担当している。
委員名	久田松 学、吉田 英樹、桐山 有司、山下 行男
開催回数	4回

(4)

会 名	見学案内担当委員会
目 的	当センターへの見学者受け入れ及び見学への対応・調整を行う。
委員名	山下 攻、桐山 有司、秋月 俊彦、高松 宏行
開催回数	12回

(5)

会 名	「KAMA」編集委員会
目 的	年2回発刊する窯業技術センターの技術情報誌「KAMA」の、原稿の調整及び編集を行う。
委員名	桐山 有司、秋月 俊彦、狩野 伸自、山下 行男
開催回数	6回

(6)

会 名	「広報はさみ（窯業技術センターコーナー）」編集委員会
目 的	波佐見町が毎月発行する広報誌「広報はさみ」に掲載する原稿の調整及び編集を行う。
委員名	矢野 鉄也、吉田 英樹、兼石 哲也、山口 典男
開催回数	12回

(7)

会 名	ホームページ編集委員会
目 的	ホームページに掲載されている情報の更新、ホームページの構成(デザイン)を行う。
委員名	山下 攻、桐山 有司、吉田 英樹、山口 典男
開催回数	35回 (更新作業含む)

(8)

会 名	所内LAN・IMO・県庁LAN管理委員会
目 的	所内LAN及び県庁LANを構成する端末、サーバ、プリンタ、ケーブル等の運用・管理及び障害への対応を行う。
委員名	松本 隆、吉田 英樹、桐山 有司、秋月 俊彦
開催回数	37回 (設定、障害対応含む)

(9)

会 名	特許・パトリス・JST管理委員会
目 的	センター職員が職務を遂行するために必要となる技術情報の検索、工業所有権の出願等に関する相談並びにデータベースの管理を行う。
委員名	阿部 久雄、秋月 俊彦、狩野 伸自、高松 宏行、吉田 英樹
開催回数	3回

(10)

会 名	図書委員会
目 的	書籍、学術雑誌、技術雑誌、参考図書、定期購読書などの購入計画、所蔵図書の管理を行う。委員会の委員構成は、各課(科)より1名選出。
委員名	山下 攻、矢野 鉄也、高松 宏行
開催回数	10回

(11)

会 名	展示品管理委員会
目 的	窯業技術センターの変遷や研究成果、企業との共同研究・共同技術開発の成果品及び県内窯業関連企業の商品などを管理、展示し紹介する。
委員名	久田松 学、矢野 鉄也、狩野 伸自
開催回数	3回

(12)

会 名	重要物品等機種選定委員会
目 的	センターに導入する機器など重要物品に関し、使用目的や能力など試験研究に最適の機種を選定する。
委員名	福村 喜美子、山下 攻、山下 行男、武内 浩一、松本 隆
開催回数	2回

(13)

会 名	安全委員会（危険箇所チェック）
目 的	研究用機器及び施設について利用に関する安全管理及び対策を検討する。
委員名	山下 攻、木須 一正、山口 英次、職場委員長、各試薬管理者
開催回数	3回

(14)

会 名	エコ委員会
目 的	センターにおける県庁エコオフィスプランに基づく温暖化対策を推進する。
委員名	山下 攻、狩野 伸自、小林 孝幸、木須 一正
開催回数	4回

10 施設見学者数

(1) 見学者数の推移

年 度	17年度	16年度	15年度
件数 (件)	62	48	34
入場者数 (人)	1,010	946	951

(2) 主な見学者・団体

団 体 名	人数(人)	見 学 日
長崎県すこやか長寿大学校・佐世保校	80	平成17年6月2日
長崎県原爆被爆者特別事業	25	平成17年7月14日
第10回駆け出し陶芸家塾	9	平成17年7月22日
波佐見町長野郷老人会	20	平成17年7月27日
佐世保工業高等専門学校	8	平成17年8月3日
波佐見町教育職員視察研修	21	平成17年8月29日
早岐文化センター研修会	30	平成17年9月26日
多久市消費者グループ協議会	50	平成17年10月6日
福建省研修生見学	3	平成17年10月13日
やきものプロ養成講座	19	平成17年10月14日
諫早市山川町老人クラブ	33	平成17年10月18日
三川内中学校	46	平成17年10月19日
長与町ゆりの自治会婦人部	33	平成17年10月27日
波佐見南小学校	8	平成17年11月15日
佐世保工業高等専門学校	46	平成18年1月26日
JICAインドネシア代表团	26	平成18年2月9日
石木小学校	35	平成18年2月10日
長崎県読書グループ連絡協議会	20	平成18年2月17日
第1回フレッシュカレッジ職場見学	7	平成18年2月23日
第2回フレッシュカレッジ職場見学	7	平成18年3月9日

【資料】

長崎県窯業・土石製品出荷額

平成16年1月～12月

項 目	企業数 (社)	従業員数 (人)	出荷額 (万円)	出荷額 対前年比(%)	備考
ガラス・同製品	5	538	1,219,333	126.4	
セメント・同製品	121	1,761	3,011,531	96.9	
陶磁器製品	148	1,612	893,281	94.6	
耐火物	2	47	X	X	
骨材・石工品	28	290	211,290	53.1	
その他の窯業・土石製品	9	57	X	X	
合 計	313	4,305	5,335,435		

※資料は「平成16年長崎県の工業」より従業員4人以上の事業所の出荷額を記載

陶磁器製品関連の出荷額

平成16年1月～12月

項 目	企業数 (社)	従業員数 (人)	出荷額 (万円)	出荷額 対前年比(%)	備考
食卓用・厨房用陶磁器	94	1,308	774,491	98.1	
陶磁器製置物	4	24	10,342	73.6	
陶磁器製タイル	1	8	X	X	
陶磁器絵付	8	54	29,016	80.8	
陶磁器用はい(坏)土	1	6	X	X	
石膏製品	7	44	20,357	72.1	
耐火物等	2	47	X	X	
その他の陶磁器・同関連製品	40	212	79,432	88.9	
合 計	157	1,703	913,63		

※資料は「平成16年長崎県の工業」より従業員4人以上の事業所の出荷額を記載